

# プレス発表資料



令和 2 年 8 月 24 日  
秋 田 大 学

## 秋田大学調査「全国緊急事態宣言による自粛が及ぼす大学生の こころとからだへの影響」について記者会見を行います

秋田大学（学長：山本文雄）は、新型コロナウイルス感染症により全国で緊急事態宣言が発令され、自粛要請を受けた心身の影響について、2020年5月20日から6月16日まで、全学の学生を対象にこころとからだの調査を行いました。うつ、精神疲労、不眠に対し、リスク因子と予防因子について知見を得たので、秋田県および全国の学生に対し情報提供を行います。

については下記の日程で記者会見を行います。

### 記

**日 時**：令和 2 年 8 月 28 日（金）10：00～11：00

**場 所**：秋田大学手形キャンパス  
地方創生センター2号館 2階 大セミナー室

**出席者**：山本文雄 学長  
後藤 猛 理事（教育・学生・国際担当）  
野村 恭子 医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座 教授  
三島 和夫 医学系研究科 精神科学講座 教授  
伏見 雅人 保健管理センター 教授

※詳細は別添資料をご確認ください。

#### 【記者会見についての申込み・問い合わせ先】

秋田大学 広報課長 柴田 広実  
電話：018-889-3018

#### 【研究についての申込み・問い合わせ先】

秋田大学大学院医学系研究科  
衛生学・公衆衛生学講座 教授 野村 恭子  
電話：018-884-6087(secretary), 018-884-6086（直通）  
教員紹介：[https://www.akita-u.ac.jp/honbu/lab/vol\\_38.html](https://www.akita-u.ac.jp/honbu/lab/vol_38.html)



新型コロナウイルス感染症への  
本学の対応について

新1年生は大学に一度も行けていない

入学式中止

アルバイトがなくなった

友達に会えない

はじめての遠隔授業  
わからないことだらけ

孤独

人工的なひきこもりによる  
ころとからだへの影響

# 調査概要

【調査名】全国緊急事態宣言による自粛が及ぼす大学生のころとからだへの影響

【実施】秋田大学（調査事務局：医学部衛生学公衆衛生学講座）

【目的】新型コロナウイルス感染症により全国緊急事態宣言が発令され、自粛要請を受けた心身の影響について検討し、早期にうつや不安症状の強いハイリスク個人を同定し、保健管理センターや専門家につなげること

【項目】①うつ・精神疲労・不眠 ②生活全般 ③困っていること

【設問数】51問

【回答期間】2020年5月20日（水）～6月16日（火）

【実施方法】大学共通プラットフォームを用いたイントラネット調査

【対象】秋田大学 全学部・大学院生（5,111人）

【有効回答数】2,712件（回収率53%）

【解析方法】うつ・精神疲労・不眠の3つのメンタルヘルス不調に影響を与える因子について、性別、年齢、喫煙歴、出身地（県外・県内）、暮らしている人（一人暮らし・それ以外）、音声あるいはビデオ通話の利用、心配ごと（金銭面・学業面・趣味・ソーシャルサポート面・運動面）、相談できる人の有無、飲酒歴、運動習慣を調整して多変量ロジスティック回帰分析を行った。



# 手形地区施設配置図

Tegata Campus Map

